

スクウェア SQUARE しろい

取り組みます！
より住みやすいまちづくり



北総一揆！

★ 9月定例議会開催 ★

9月1日～10月11日まで41日間の日程で9月定例議会が開催されました。令和4年度白井市財政健全化判断比率について報告された後、教育委員及び固定資産評価委員選任の同意や介護保険条例の一部改正条例、工業団地アクセス道路の用地買収などの令和5年度一般会計補正予算、令和4年度決算の認定など13議案が上程されすべて可決しました。

また、議員から「現行の健康保険証の存続を求める意見書」「白井市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例改正」「福島第一原発によるアルプス処理水の海洋放出中止を求める意見書」が発議され、「議員報酬及び費用弁償等に関する条例改正」に対する修正動議が出されました。

【議員報酬30年ぶりに改定】

昨年12月議会に1票差で否決され、この議会報NO.084で「百鬼夜行の市議会」と揶揄した議員報酬改正案が議員発議で可決されました。平成6年から30年間据え置かれていた議員報酬が、月額30万円から35万円に引き上げられます。令和6年4月からの適用となります。

【来年の梨がピンチ！】

農林水産省は8月30日、中国産の梨の花粉を全面的に輸入禁止としました。これは『火傷病』の発生が中国で確認されたための措置です。

日本国内では『火傷病』の発生は確認されていませんが、万が一発生した場合は半径40m以内にある梨木は半永久的に植えることはできないとされています。国内に備蓄している輸入花粉は全量廃棄を求められており、輸入花粉を使用している農家には大きな混乱が予想されます。現在農業協同組合には国産花粉の在庫もなく、**自家採取が大前提**となります。



※**火傷病**：枝葉などを火で炙ったような病害で、菌（火傷病菌）による病気。菌は柱頭などから侵入し、葉や枝へと広がる。病気になった花、枝、葉、果実で菌が増殖し、風雨などで次々と感染が広がり、感染した花は黒変する。有効な防除法がない上、感染すると周辺の健全な樹木も含めた伐採が必要になる。



幼果実の症状

★健康保険証の存続を求める意見書★

議員から発議された「現行の健康保険証の存続を求める意見書」が賛成少数で否決されました。

政府は、来年秋に今の健康保険証を廃止してマイナンバーカードと一体化することを公表しています。

また、カードと一体化した保険証を持たない人には、保険証の代わりに、「資格確認書」を5年間交付するとし、マイナ保険証を取得したあとも、希望すれば利用登録を解除して「資格確認書」を持つことを選べるようにするとしています。しかし、こんな意味のない無駄遣いをする理由がまったくわかりません。自治体の負担が増えるばかりでなくトラブルが起こることは明らかで、高齢者などの手続きの負担やその後の事を考えると、現行の保険証と併用するべきと考えます。

【岩田のりゆきプロフィール】

1954年山口県生まれ
広島音楽高等学校声楽科卒業 昭和音楽短期大学声楽科卒業
中央大学法学部通信教育課程卒業(法学士)
2000年 白井町議会議員初当選 現在6期目
白井市議会副議長、議会運営委員長、産業民生常任委員長
環境経済常任委員長、決算審査特別委員長 等歴任
【現在】 白井市議会議長、全国議長会建設運輸委員、親和会副会長
北千葉道路建設促進同盟監事、NPO法人白井助け合いネット理事
清水口小学校校区地区社会福祉協議会推進委員 など
・座右の銘「人生有限 価値無限」

市政に対するご意見・ご要望等ありましたらご一報下さい。



白井市議会議員 岩田のりゆき
〒270-1433 白井市けやき台2-7-1-108
TEL/FAX 047-492-1075 直通 090-9138-6183
E-mail: nryk9513@outlook.jp
<http://iwanori.net>



決算から見た白井の財政状況

【白井市財政健全化判断比率】

地方公共団体の財政健全化に関する法律の規定に基づき、市長から令和4年度白井市財政健全化判断比率が、監査委員の意見を付けて報告されました。内容は①実質赤字比率（一般会計を中心とする年間収入規模に対する赤字比率）②連結実質赤字比率（特別会計を含めた全会計の赤字比率）は、ともに実質収支が黒字であるため該当なしということです。しかし、基準値以下ですが③実質公債費比率（年間の収入規模に対する借金返済額を示す）は**7年連続悪化**、④将来負担比率（借金残高から将来の負債額を示す）も**昨年より悪化**しています。

※**財政再生基準以上**（破綻状態、地方債の発行が制限され、予算の変更を国が勧告できる）

※**早期健全化基準以上**（黄信号、健全化計画策定が義務付けられ、計画に基づいて歳出削減を進める）

区分	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	早期健全化基準	財政再生基準
① 実質赤字比率	—	—	—	—	12.94	20.00
② 連結実質赤字比率	—	—	—	—	17.94	30.00
③ 実質公債費比率	2.5	3.5	4.4	4.6	25.00	35.00
④ 将来負担比率	53.0	57.2	32.7	42.5	350.00	

(単位%)

※実質赤字比率と連結実質赤字比率は黒字のため「—」で表示している。

【経常収支比率の推移】

H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	R2年度	R3年度	R4年度
88.6	91.1	92.3	93.8	94.3	91.0	84.2	89.7

(単位%)

経常収支比率:財政構造の弾力性を示す指標で、経常的な経費（人件費、扶助費、公債費など）に、経常的な収入（地方税、地方交付税、地方譲与税など）がどの程度充当されているかの比率を示しています。
経常収支比率が高いほど、財政が硬直化して新規事業の予算が組みにくくなります。
白井市は前年度と比較すると5.5ポイント増加しており、**若干硬直化**しています。



【市税の推移】

	H23年度	H26年度	H29年度	H31年度	R2年度	R3年度	R4年度
市民税	4,071,492	4,435,287	4,394,775	4,456,699	4,376,485	4,404,275	4,495,694
固定資産税	3,572,364	3,461,735	3,734,455	3,812,655	3,820,444	3,775,975	4,068,177

(単位千円)



白井市も少子高齢化が進み生産年齢人口は減少していますが、企業誘致推進など職員の頑張りもあり、市税は着実に増加しています。

【市税徴収率改善】

	H31年度	R2年度	R3年度	R4年度
現年課税分	98.4%	98.3%	98.7%	98.9%
滞納繰越分	13.8%	13.7%	16.9%	28.5%

令和4年度の市税徴収率は前年度と比較して現年分が0.2ポイント、滞納繰越分が11.9ポイント上昇しています。職員の取り組みを評価します。

全国議会改革ランキング160位

白井市議会160位(前年277位)

早大マニフェスト研究所が毎年上位300を公表している全国議会改革ランキング調査によると、2022年白井市議会が160位にランキングされました。

全国1,788議会のうち回答された1,416議会の中で、白井市議会は千葉県では流山市議会、柏市議会、成田市議会、船橋市議会に次いで5番目にランキングされました。

前年は277位で初めてランク入りし、それまではランク外でした。特に市民への会議録公開や各議員の議案賛否の公表、請願者や陳情者の委員会での発言、審議資料の配布、会議の事前公表など**情報共有・住民参画分野が70位**と高く評価されました。



議会改革をさらに推進するため9月議会で議会活性化特別委員会が設置されました。

★岩田のりゆき議会報告会のご案内★

日時：10月29日(日) 13:30～

場所：西白井複合センター 研修室

※時間と場所がかわりましたのでご注意ください。

【岩田のりゆき出前報告会のご案内】

2人以上お集まりいただければ市内どこへでも参上して議会報告を致します。

また、ご意見・ご相談も承ります。

090-9138-6183 (岩田)